

袖ヶ浦特別支援学校の実践について

小・中学校における医療的ケアのニーズに着目して、昨年度より始まったネットワーク協議会から、今年度は新たに地区別ネットワーク協議会として、2つの地区での開催の実現により、特別支援学校がこれまで培ってきた医療的ケアのノウハウを生かしてセンター的機能の役割を果たしたり、同じ地区の医療的ケアの現状や課題を共有したりすることで、このネットワークが地区全体の医療的ケアの体制の充実につながることを大いに期待される場所です。また、「導尿」と「気管切開」のリーフレットに加え、今年度はさらに「経管栄養」についてのリーフレットが作成され、医療的ケアについてより広く理解が得られるツールが増えました。今年度の実践では総括的ネットワークと地区別ネットワークの「2つのネットワークのイメージ」、意味付けがはっきりと見え、今後のネットワークの広がりや充実に向けた大きな一歩となりました。

今後も全国に誇る「千葉県の安心で安全な医療的ケア」の充実に向けて、引き続き県内隅々広めていただけますよう期待しております。